

第2回 防護健康影響課程 時間表

期間:平成31年 3月11日(月)～ 3月22日(金)
 実施:放射線医学総合研究所 人材育成センター

第1週

3月11日(月)	9:00-9:10	9:10-10:10	I 10:20-11:50	II 12:50-14:20	III 14:30-16:00	IV 16:10-17:00
	開講式	プレテスト ガイダンス 自己紹介(参加理由など)	放射線防護体系	国際機関と日本の役割	放射線被ばく関係法令	放射線取扱施設見学: 新治療研究棟
3月12日(火)	I 9:00-10:30		II 10:40-12:10		III 13:10-17:00(休憩10分×2)	
	放射線生物学		放射線の人体影響		実習:生物学実習(1)	
3月13日(水)	I 9:00-10:30		II 10:40-12:10		III 13:10-17:00(休憩10分×2)	
	低線量影響		実習:体表面汚染検査		実習:生物学実習(2)	
3月14日(木)	I 9:00-10:30		II 10:40-12:10		III 13:10-17:00(休憩10分×2)	
	食品中放射性物質の基準の考え方		原発事故の環境影響		実習:生物学実習(3)	
3月15日(金)	I 9:00-10:30		II 10:40-12:10		III 13:10-14:40	IV 14:50-16:20
	リスクコミュニケーション(1)		リスクコミュニケーション(2)		実習:オートラジオグラフィ(1)	福島生物環境研究

第2週

3月18日(月)	I 9:00-10:30		II 10:40-12:10		III 13:10-14:40		IV 14:50-17:00	
	放射線管理概論	線量評価法		講義と見学:緊急被ばく医療(見学:緊急被ばく医療施設) 講義時間:13:10-14:00 見学時間:14:10-14:40		放射線取扱施設見学: 低線量影響実験棟、マイクロビーム照射装置 講義:(15:00-15:30) 見学時間:15:40-16:15、16:25-17:00		
3月19日(火)	I 9:00-10:30		II 10:40-12:10		III 13:10-17:00(休憩10分×2)			
	原子力災害の心理社会的影響		対応の実際～放医研の経験～		机上演習:グループワーク (～健康影響、行政措置を考える～)			
3月20日(水)	I 9:00-10:30		II 10:40-12:10		III 13:10-17:00(休憩10分×2)			
	放射線リスクの伝え方		風評被害		演習:リスクコミュニケーション(1)			
3月21日(木)	I 9:00-10:30		II 10:40-12:10		III 13:10-17:00(休憩10分×2)			
	被ばく事故例		実習:オートラジオグラフィ(2)		演習:リスクコミュニケーション(2)			
3月22日(金)	I 9:00-10:30		II 10:40-12:10		III 13:10-15:40		15:50-16:00	
	放射線の医学・産業利用		トピックス: 新たな水晶体等価線量限度と国内外の規制動向		ポストテスト・解説(13:10-14:10) まとめ:討論、感想(14:10-15:40)		閉講式	

注) 時間表は随時見直されていますので、若干の変更があることをお含みおき下さい。
 また、講義及び実習は予定より延びることがあります。